

1 単元名 「ありがとう」をつたえよう

2 単元の目標

感謝の気持ちを伝えるために言葉を選び、伝えたいことを簡単な構成を考えて手紙に書くことができる。

3 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
・手紙を書いて気持ちを伝えることに関心を持ち、感謝の気持ち伝わるように手紙を書こうとしている。	・相手に感謝の気持ちが伝わるように、簡単な構成を考えて手紙に書いている。	・2種類の手紙を読み、分かりやすい書き方の手紙を選んでいる。	・相手に応じて敬体で手紙を書いている。

4 単元について

本単元の重点指導事項は、小学校学習指導要領第1学年及び第2学年の内容「B書くこと」(1)イ「自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること」ウ「語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くこと。」である。本単元では、児童が感謝の気持ちを伝えたい相手に手紙を書く活動を通して、自分の気持ちが伝わるように、簡単な構成を考え、語と語や文と文との続き方に注意して、つながりのある文や文章を書く力を身に付けることを主なねらいとしている。

児童は、「B書くこと」の1学期の学習で、生活の中で経験した出来事や印象に残っている出来事を、順序を考えながら家族に伝える活動を行っている。それを受けて、本単元を指導するにあたり、本学級の児童の実態調査を行った。下の表は実態調査の結果をまとめたものである。

平成\*年\*月\*日実施

「書くこと」に関する実態調査		第2学年*組 男子*名 女子*名 計*名		
書く活動は好きですか。	はい *名	いいえ *名		
生活作文(運動会) ①順序よく書く ②気持ちを書く	二つの条件を満たしている *名	①②いずれかを満たしている *名	どちらも満たしていない	*名

書く活動が好きだと感じている児童は\*名中\*名であった。書くことが苦手だと感じている児童は、\*名いる。苦手な理由として「何を書いていいのかわからない。」\*名、「書きたいことはあるが、書く順序がわからない。」\*名という結果であった。また、運動会の生活作文では、①書く事柄を選び順序よく書くこと、②自分の気持ちを書くことという二つの条件で書くようにした。その結果、どちらの条件も満たして書いている児童は\*名中\*名であった。他\*名は、書くのが苦手だと感じている児童であり、書く順序の理解が曖昧で、気持ちを入れずに出来事をただ羅列して書いていることが分かった。このことから、本単元では、相手意識を明確にすることで、児童の書く意欲を喚起する。そのため、生活科の「町たんけん」でお世話になった方にお礼の手紙を書くという単元を貫く言語活動を設定する。また、同じ内容だが書かれている順序が違う2種類の手紙を読み比べることで、読み手に気持ちが伝わる手紙の構成(書く順序)を理解させる。そして、実際に「町たんけん」でお世話になった方にお礼の手紙を書く活動を行うことで、感謝の気持ちが相手に伝わるような文章構成で手紙を書く力を身に付けさせていきたい。

5 学習計画及び評価計画 ( 4時間扱い )

次	時間	主な学習内容・活動	評価の観点					評価規準
			関	書	読	話聞	言	
一	1 ① (本時)	・手紙の特徴や書き方、言葉の使い方を知る。 ・手紙の構成が分かり、伝えたい事柄を順序よく書く。	○	◎	○		○	・教科書を読み、手紙に書く基本事項について理解している。 ・2種類の手紙を読み、内容が分かりやすい手紙を選んでいる。 ・伝えたい事柄を順序よく書いている。
	1	・手紙を書く。	○	◎			○	・自分の気持ちが伝わるように構成を考えて書いている。 ・敬体で書いている。
	1	・書いた手紙を推敲し、完成させる。 ・単元の学習を振り返る。	○	◎	○		○	・書いた手紙を読み返し、間違いを正して清書している。 ・感謝の気持ちが伝わるような手紙が書けたか振り返っている。

6 本時の学習

(1) 目 標

気持ちが伝わるような手紙の構成が分かり、手紙に書く事柄の順序を考えることができる。

(2) 準備・資料

ワークシート、手紙の例文（2種類）、「町たんけん」の写真

(3) 展 開

時間	学 習 内 容 ・ 活 動	指 導 ・ 支 援 上 の 留 意 点 及 び 評 価 ☆は研究テーマに迫る手立て
2分	1 本時の学習課題をつかむ。 手紙の書き方を知り、「ありがとう」の気持ちが伝わるとわるとるじゅんじよを考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の学習を振り返り、手紙に書く基本事項を確かめる。</li> <li>相手と自分の名前を書く。 丁寧な言葉で書く。 「ありがとうございます。」という言葉を書く。</li> <li>本時の学習課題を皆で読み、学習意欲をもたせる。</li> </ul>
5分	2 2種類の手紙ではどちらが分かりやすいか話し合い、発表する。 ・自分で考える。 ・ペアで意見交換する。 ・全体で確かめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>どちらの手紙が分かりやすいかを考えながら、各自音読するように伝える。</li> <li>☆ペア学習で、どちらを選んだか情報交換させる。選んだ理由も話し合わせることで、全体での交流が活発にできるようにする。</li> </ul>
2分	3 分かりやすい手紙の構成をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙の「始め—中—終わり」の構成についてまとめる。</li> </ul>
22分	4 手紙で伝えたいことを具体的に書く。 ・町探検の写真を見て、様子を思い出す。 ・ペアで交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートに、手紙で伝えたいことをまとめるよう指示する。</li> <li>感謝の気持ちが伝わるように、どんなことに感謝しているのかが分かる具体的な場面や言葉などを、二つ以上書くように助言する。</li> <li>文章がつながるようなつなぎ言葉を入れるよう助言する。</li> <li>☆どんな順序で書くのかをペア学習で意見交換する。</li> </ul> <p>②感謝の気持ちを伝えるために順序を考えて書いている。 【規準に達していない児童への手立て】 写真を一緒に見て、「町たんけん」の様子を聞き出し、文章にする手助けをする。</p>
8分	5 ワークシートをグループ内で交換して読み合い、友達の良いところを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆グループ内でお互いのワークシートを交換して読み合い、良いところを伝え合う。</li> <li>友達の文章で、書く順序や「ありがとうのわけ」が書けているか検討し、出来ている項目にシールを貼って、後で振り返りをしやすくする。</li> </ul>
3分	6 ワークシートを読み返し、必要であれば手直しをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のワークシートを読み返し、友達がどの部分にシールを貼り、本人が振り返りやすくする。</li> <li>必要があれば、手直しをし、さらによい手紙になるよう促す。</li> </ul>
3分	7 本時の学習を振り返り、次時の学習課題を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習で学んだことを中心に振り返りを書くようにする。</li> <li>次時の学習内容を確認する。</li> </ul>